

福島県環境放射能監視テレメータシステムによる測定結果について
(平成23年3月11日～3月16日分)

平成23年7月20日
福島県災害対策本部原子力班

原子力発電所周辺に設置しているモニタリングポスト(全23地点)について、原子力センターにあるテレメータシステムの磁気ディスク内に残されていた3月16日までの測定データを、下記のとおり回収しましたのでお知らせします。

なお、3月16日～6月10日までの測定データについては、テレメータシステムによるオンライン収集ができなかったため、各測定局の記録計等からの回収作業を行い、順次お知らせしてまいります。(6月10日15時以降(1時間値)については災害対策本部ホームページで公表済)

記

1 回収した測定値

(1) 大野局(大熊町、県原子力センター敷地内)

自家発電機が停止するまでの3月16日16時44分まで

(2) 津波で流失した4地点

津波が襲来するまでの3月11日15時32分～15時38分まで

(3) その他の18地点

ネットワーク回線が不通となるまでの3月11日16時42分まで

(各測定地点の測定項目一覧表:別紙1)(PDF:42KB)

2 測定結果

(1) 大野局では、原子力発電所の事故による空間線量率の上昇が見られました。

(1時間値の変動グラフ:別紙2)(PDF:97KB)

| 空間線量率上昇の 主要ピークの出現日時 | 測定値(1時間値) 単位 $\mu\text{Gy/h}(=\mu\text{Sv/h})$ | 測定器種別 | 風向 |
|------------------------|---|------------------------------|-----|
| 3月12日 10時 | 0.057 | NaIシンチレーション式 ※測定項目は「低線量率」 | 西南西 |
| 〃 14時 | 0.080 | | 南南西 |
| 〃 19時 | 0.193 | | 西 |
| 3月13日 10時 | 0.449 | | 西南西 |
| 〃 18時 | 4.343 | | 西 |
| 3月14日 23時 | 40.563 | 電離箱式 ※測定項目は「高線量率」 | 北北東 |
| 3月15日 11時 | 390.454 | | 東北東 |
| 3月16日 1時 | 173.438 | | 北西 |
| 〃 12時 | 323.880 | | 東 |

(2) 大野局以外では、空間線量率の上昇は見られませんでした。(ただし3月11日分まで)

測定値の個別表については、ホームページに掲載しております。

- ◇1時間値
 - ・大野局(3月分)(PDF:107KB)
 - ・大野局以外(3月分)(PDF:634KB)
- ◇10分値
 - ・大野局(3月11日分)(PDF:63KB)
 - ・大野局(3月12日分)(PDF:68KB)
 - ・大野局(3月13日分)(PDF:69KB)
 - ・大野局(3月14日分)(PDF:66KB)
 - ・大野局(3月15日分)(PDF:67KB)
 - ・大野局(3月16日分)(PDF:63KB)
 - ・大野局以外(3月11日分)(PDF:348KB)
- ◇2分値
 - ・大野局(3月11日分)(PDF:104KB)
 - ・大野局(3月12日分)(PDF:112KB)
 - ・大野局(3月13日分)(PDF:114KB)
 - ・大野局(3月14日分)(PDF:111KB)
 - ・大野局(3月15日分)(PDF:115KB)
 - ・大野局(3月16日分)(PDF:101KB)
 - ・大野局以外(3月11日分)(PDF:737KB)

(参考1) 時系列

- 3月11日 14時46分頃 地震発生(停電発生=自家発電機起動)
- 〃 15時33分頃~39分頃 津波襲来(4局が流失)
- 〃 16時43分頃 ネットワーク回線断(大野局以外でデータ収集停止)
- 3月16日 16時45分頃 原子力センター自家発電機が燃料切れで停止
(テレメータシステム及び大野局の停止)
- 6月10日 14時頃 原子力センターのテレメータシステム復旧

(参考2) 測定値と単位について

元データはグレイ表示であり、1グレイ=1シーベルトとしています。

なお、測定は連続で行われており、2分間毎の平均値である「2分値」、10分間を平均した「10分値」及び1時間を平均した「1時間値」があります。

(参考3) 検出器の種類について

電離箱検出器は、NaIシンチレーション式検出器に比べ、放射線レベルの高い環境での測定に適しています。福島県のモニタリングポストは、この2種類の検出器を備えており、平常時の低い線量ではNaIシンチレーション検出器の測定値を採用し、緊急時において $10\mu\text{Sv/h}$ を超えた場合には、電離箱検出器の測定値を採用することとしております。